科目名：社会保障制度の実際	必修	2単位(90時間)

(Practice of The Social Security System)

履修年次/時期：2年次　前期　　授業形態：講義,演習

主担当教員：棚橋 泰之

主担当教員詳細：実務経験 看護師13年：実務経験および教育経験により、より、社会福祉の実践場面を理解できるように体験学習 を取り入れ授業を展開する。

担当教員名：久世美帆

学修目的	生活の安全と安定を保障する基本的な制度について、看護学生として最低限身につけるべき社会保障とその実践例を理解することを目標とする。医療従事者として、患者の利用し得る社会資源を幅広く知っておくことにより、ケアの質を高め治療や社会復帰を円滑に進めることができるようになる。 関連するCP：CP1,CP2　　科目No. KSz-202		
この科目が目的としているDP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1)生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○
		(2)医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1)教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○
		(2)専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	○
		(3)社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。	◎
	3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。	(1)多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○
		(2)優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	○
		(3)看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	○
	◎：この講義・演習・実習と最も関連があるDP ○：この講義・演習・実習と関連があるDP		
到達目標	1. わが国の社会保障制度の分類について説明できる。 2. 自分が生活する近隣地区の福祉サービスを説明できる。 3. 看護学生として福祉に関する課題を見つけ解決策を考えることができる。 4. フィールドワークや施設見学での学びから看護への応用を説明できる。		
授業概要	社会保障制度を活用し、豊かに生活できるようなマネージメントの実際を学ぶ。例えば、社会保障サービスの医療、介護にかかる障害者福祉(精神、身体)や児童福祉、生活保護などを活用した事例で学ぶ。		
評価方法	成果物 個人ワーク課題の成果物80点 (社会保障制度課題レポート15点、福祉サービスMAP＋地区独自のサービス15点、点字図書館レポート15点、障害福祉サービスレポート15点)、学習課題20点、 グループワーク成果物 発表会資料10点、個人成果 10点 試験に対するフィードバックは掲示で行う。		
予習・復習時間	【予習】2時間 【復習】2時間		
教科書	系統看護学講座 専門基礎 社会保障・社会福祉. 医学書院.		
参考書	随時紹介する		
ｵﾌｨｽｱﾜｰ 連絡先	棚橋泰之：3号館3階 研究室 tanahashi@kdu.ac.jp 不在時はメールでお願いします。		

実 施 回	第1回	実 施 日	2026/05/19	時限	2	班	
授業計画	ガイダンス ①本科目の学修目的、到達目標、授業概要、評価方法が説明できる。 ②課題・フィールドワークの実施計画が立案できる。 ③課題・フィールドワークを実施するうえで配慮すべきこと、注意すべきことが言える。 成果物 自分の実施計画	予　習	社会福祉概論の授業プリント・単位認定試験問題を用いて知識を確認しておく。				
		復　習	自分の学習スケジュールを確認し、必要な学習を進める。ポートフォリオを準備する。				
		キーワード	社会福祉概論、社会保障の概念・制度、社会保険制度				
授業形態	講義	担当	棚橋				

実 施 回	第2回	実 施 日	2026/06/09	時限	3	班	
授業計画	課題1 ライフステージと社会保障制度 ①ライフステージで遭遇する様々な困難を調べられる。 ②利用できる社会保険制度と給付制度の概要を説明できる。 ③ライフステージ毎の社会保障制度を一覧表に表現できる。 成果物(提出) 課題1:社会保障制度　課題レポート(15点)	予　習	教科書の第1章を読み理解する。				
		復　習	ライフステージ毎の社会保障制度一覧表を作成する。成果物を提出できるようにしておく。				
		キーワード	ライフステージ、社会保障制度、医療保険制度、高齢者医療制度、介護保険制度、年金保険制度、労働保険制度、社会福祉制度				
授業形態	演習	担当	棚橋				

実 施 回	第3回	実 施 日	2026/06/09	時限	4	班	
授業計画	課題1 ライフステージと社会保障制度 ①ライフステージで遭遇する様々な困難を調べられる。 ②利用できる社会保険制度と給付制度の概要を説明できる。 ③ライフステージ毎の社会保障制度を一覧表に表現できる。 成果物(提出) 課題1:社会保障制度　課題レポート(15点)	予　習	教科書の第1章を読み理解する。				
		復　習	ライフステージ毎の社会保障制度一覧表を作成する。成果物を提出できるようにしておく。				
		キーワード	ライフステージ、社会保障制度、医療保険制度、高齢者医療制度、介護保険制度、年金保険制度、労働保険制度、社会福祉制度				
授業形態	演習	担当	棚橋				

実 施 回	第4回	実 施 日	2026/06/09	時限	5	班	
授業計画	課題1 ライフステージと社会保障制度 ①ライフステージで遭遇する様々な困難を調べられる。 ②利用できる社会保険制度と給付制度の概要を説明できる。 ③ライフステージ毎の社会保障制度を一覧表に表現できる。 成果物(提出) 課題1:社会保障制度　課題レポート(15点)	予　習	教科書の第1章を読み理解する。				
		復　習	ライフステージ毎の社会保障制度一覧表を作成する。成果物を提出できるようにしておく。				
		キーワード	ライフステージ、社会保障制度、医療保険制度、高齢者医療制度、介護保険制度、年金保険制度、労働保険制度、社会福祉制度				
授業形態	演習	担当	棚橋				

実 施 回	第5回	実 施 日	2026/06/16	時限	3	班	
授業計画	課題2 地区探査とまとめ ①自分が生活する地区の福祉サービス施設を調べられる。 ②自分が生活する地区の独自のサービスを調べられる。 ③福祉サービス施設をMAPとしてリストアップできる。 ④地区独自のサービスを説明できる。 成果物(提出) 課題2:福祉サービスMAP＋地区独自のサービス(15点)	予　習	教科書の第5章、第6章を読み理解する。				
		復　習	調査結果をMAPにまとめる。地区独自のサービスをレポートにまとめる。成果物を提出できるようにしておく。				
		キーワード	社会福祉サービス施設、自治体独自のサービス、社会福祉環境				
授業形態	演習	担当	棚橋				

実 施 回	第6回	実 施 日	2026/06/16	時限	4	班	
授業計画	課題2 地区探査とまとめ ①自分が生活する地区の福祉サービス施設を調べられる。 ②自分が生活する地区の独自のサービスを調べられる。 ③福祉サービス施設をMAPとしてリストアップできる。 ④地区独自のサービスを説明できる。 成果物(提出) 課題2:福祉サービスMAP＋地区独自のサービス(15点)	予　習	教科書の第5章、第6章を読み理解する。				
		復　習	調査結果をMAPにまとめる。地区独自のサービスをレポートにまとめる。成果物を提出できるようにしておく。				
		キーワード	社会福祉サービス施設、自治体独自のサービス、社会福祉環境				
授業形態	演習	担当	棚橋				

実 施 回	第7回	実 施 日	2026/06/16	時限	5	班	
授業計画	課題2 地区探査とまとめ ①自分が生活する地区の福祉サービス施設を調べられる。 ②自分が生活する地区の独自のサービスを調べられる。 ③福祉サービス施設をMAPとしてリストアップできる。 ④地区独自のサービスを説明できる。 成果物(提出)	予　習	教科書の第5章、第6章を読み理解する。				
		復　習	調査結果をMAPにまとめる。地区独自のサービスをレポートにまとめる。成果物を提出できるようにしておく。				

	成果物(提出) 課題2:福祉サービスMAP＋地区独自のサービス(15点)	キーワード	社会福祉サービス施設、自治体独自のサービス、社会福祉環境
授業形態	演習	担当	棚橋

実 施 回	第8回	実 施 日	2026/06/23	時限	3	班	
授業計画	フィールドワーク(1)点字図書館 ①点字図書館の設置目的を説明できる。 ②視覚障害者に対する自己のイメージを話し合い、イメージマップを作成できる。 ③視覚障害者に対する看護の関わりを表現できる。 成果物(提出) 見学後のレポート(気づき、学び、看護の関わり) A4版、1200字(15点)	予 習	点字図書館とはどのような施設なのかを調べる。視覚障害者に対するイメージマップを作成する。				
		復 習	施設見学後の視覚障害者に対するイメージマップを作成し、考察する。施設見学後のレポートを作成する。成果物を提出できるようにしておく。				
		キーワード	点字図書館、視覚障害者、イメージマップ				
授業形態	演習	担当	棚橋				

実 施 回	第9回	実 施 日	2026/06/23	時限	4	班	
授業計画	フィールドワーク(1)点字図書館 ①点字図書館の設置目的を説明できる。 ②視覚障害者に対する自己のイメージを話し合い、イメージマップを作成できる。 ③視覚障害者に対する看護の関わりを表現できる。 成果物(提出) 見学後のレポート(気づき、学び、看護の関わり) A4版、1200字(15点)	予 習	点字図書館とはどのような施設なのかを調べる。視覚障害者に対するイメージマップを作成する。				
		復 習	施設見学後の視覚障害者に対するイメージマップを作成し、考察する。施設見学後のレポートを作成する。成果物を提出できるようにしておく。				
		キーワード	点字図書館、視覚障害者、イメージマップ				
授業形態	演習	担当	棚橋				

実 施 回	第10回	実 施 日	2026/06/23	時限	5	班	
授業計画	フィールドワーク(1)点字図書館 ①点字図書館の設置目的を説明できる。 ②視覚障害者に対する自己のイメージを話し合い、イメージマップを作成できる。 ③視覚障害者に対する看護の関わりを表現できる。 成果物(提出) 見学後のレポート(気づき、学び、看護の関わり) A4版、1200字(15点)	予 習	点字図書館とはどのような施設なのかを調べる。視覚障害者に対するイメージマップを作成する。				
		復 習	施設見学後の視覚障害者に対するイメージマップを作成し、考察する。施設見学後のレポートを作成する。成果物を提出できるようにしておく。				
		キーワード	点字図書館、視覚障害者、イメージマップ				
授業形態	演習	担当	棚橋				

実 施 回	第11回	実 施 日	2026/06/30	時限	3	班	
授業計画	フィールドワーク(2)障害福祉サービス事業所 ①障害福祉サービス事業所の概要が説明できる。 ②フィールドワークの学びをレポートに表現できる。 ③フィールドワークの学びをグループで共有できる。 成果物(提出) 見学後のレポート(気づき、学び、看護の関わり)(15点) 障害福祉サービス事業所の学び発表会資料(グループで作成)(10点)	予 習	障害福祉サービス事業所とはどのような施設なのか調べる。				
		復 習	フィールドワークの学びをレポートする。グループでプレゼンテーション資料を作成する。成果物を提出できるようにしておく。				
		キーワード	知的障害者施設、生活介護、就労継続支援、精神障害者支援、プレゼンテーション				
授業形態	演習	担当	棚橋				

実 施 回	第12回	実 施 日	2026/06/30	時限	4	班	
授業計画	フィールドワーク(2)障害福祉サービス事業所 ①障害福祉サービス事業所の概要が説明できる。 ②フィールドワークの学びをレポートに表現できる。 ③フィールドワークの学びをグループで共有できる。 成果物(提出) 見学後のレポート(気づき、学び、看護の関わり)(15点) 障害福祉サービス事業所の学び発表会資料(グループで作成)(10点)	予 習	障害福祉サービス事業所とはどのような施設なのか調べる。				
		復 習	フィールドワークの学びをレポートする。グループでプレゼンテーション資料を作成する。成果物を提出できるようにしておく。				
		キーワード	知的障害者施設、生活介護、就労継続支援、精神障害者支援、プレゼンテーション				
授業形態	演習	担当	棚橋				

実 施 回	第13回	実 施 日	2026/06/30	時限	5	班	
授業計画	フィールドワーク(2)障害福祉サービス事業所 ①障害福祉サービス事業所の概要が説明できる。 ②フィールドワークの学びをレポートに表現できる。 ③フィールドワークの学びをグループで共有できる。 成果物(提出) 見学後のレポート(気づき、学び、看護の関わり)(15点) 障害福祉サービス事業所の学び発表会資料(グループで作成)(10点)	予 習	障害福祉サービス事業所とはどのような施設なのか調べる。				
		復 習	フィールドワークの学びをレポートする。グループでプレゼンテーション資料を作成する。成果物を提出できるようにしておく。				
		キーワード	知的障害者施設、生活介護、就労継続支援、精神障害者支援、プレゼンテーション				
授業形態	演習	担当	棚橋				

実 施 回	第14回	実 施 日	2026/07/14	時限	3	班	

授業計画	報告会・まとめ ①フィールドワークでの学びを共有できる。 ②看護師国家試験合格レベルに達しているか確認できる。 個人成果（10点）	予　習	プレゼンテーション準備
		復　習	プレゼンテーション資料を読み返す。間違った問題について学習を深める。
		キーワード	アサーション、ポジティブメッセージ、傾聴、共感、健康支援と社会保障制度、必修問題、出題基準
授業形態	講義	担当	棚橋

実 施 回	第15回	実　施　日	2026/07/14	時限	4	班	
授業計画	報告会・まとめ ①フィールドワークでの学びを共有できる。 ②看護師国家試験合格レベルに達しているか確認できる。 個人成果（10点）	予　習	プレゼンテーション準備				
		復　習	プレゼンテーション資料を読み返す。間違った問題について学習を深める。				
		キーワード	アサーション、ポジティブメッセージ、傾聴、共感、健康支援と社会保障制度、必修問題、出題基準				
授業形態	講義	担当	棚橋				